

麻しんの定期予防接種率95%の達成及び維持するための対策【第1回検討事項を受けて】

平成21年1月28日 広島県麻しん対策会議

【広島県地域保健対策協議会健康危機管理対策専門委員会】

1 市町は、次の3項目について検討し、関係機関と具体的な対応を協議する。その内容は毎年3月までに策定することとしている予防接種事業実施計画策定に盛り込むこととする。

(1)【第4期】について

対象者に対するより積極的な接種勧奨、広域予防接種システム※の積極的な活用等接種しやすい体制

(2)【第3期】について

「学校における麻しん対策ガイドライン」に基づく当該市町立学校における麻しん調査の結果等に関する情報交換

(3)【第2期】について

当該市町に所在する幼稚園及び保育所に対して学校における麻しん調査の参考例による実施の要請及び、その調査の結果等に関する情報交換

- 市町は定期的に麻しんの定期予防接種率等の状況を踏まえ、第2期及び第3期に係る学校における麻しん調査等について情報交換する等、関係機関と予防接種事業の実施の問題点等を整理し、協議する。
- 市町の麻しん予防接種事業の推進に資するため、広島県は第4期及び市町の管轄を越えた第3期に係る学校における麻しん調査の結果等を把握、学校等と情報交換し、その情報を市町へ提供する。

※市町の枠を越えて県内の医療機関で予防接種を受けることができるしくみ。被接種者にとって接種しやすい体制を確保するため、広島県医師会及び国保連の協力をえて体制を整備している。医療機関における市町との契約や接種に係る委託料の請求事務の簡素化、市町における接種者の情報管理にも役立っている。

2 「学校における麻しん対策ガイドライン」において保健調査等の機会を活用して保護者等から報告してもらうこととなっている予防接種の状況等調査及び学校における定期予防接種対象者に対する麻しん調査に係る調査票等の参考例を【調査票等1】【調査票等2】のとおり提示する。

- 県内各学校等において共通認識に基づいた調査等ができるようにするため、市町の定期予防接種の勧奨に資するため、また接種対象者及びその保護者に混乱が生じないようにするために提示する。

3 広島県、市町、医療関係者、学校関係者等は、麻しん対策に係る説明会を開催する等、その対策について関係者に理解と協力をえるよう努める。

- 広島県は、市町や学校関係者等の麻しん対策に資するため、広島県の麻しん対策に係る説明会や、麻しんや予防接種に関する研修会を開催することとする。

4 広島県、市町等は報道機関等の活用や広島県ワクチン協会の協力を得て、麻しん対策に係る広報や定期予防接種対象者に対する接種勧奨に努める。

- 広島県は、ワクチンの円滑な流通及び医療従事者への情報提供に資するため、広島県ワクチン協会に広島県麻しん対策会議の情報を提供する。
- 広報に際しては、特に第4期の接種勧奨とMRワクチン接種について留意する。

平成 年 月 日

保護者の皆様へ

長

麻しん(はしか)に関する調査について(お願い)

現在、日本では、国を挙げて平成 24 年度までに国内から麻しん(はしか)を排除し、その後も排除状態を維持する取り組みをしています

麻しんの予防は今、学校でも大きな課題となっていて、学校教育の円滑な実施のため学内で麻しんが流行しないように、また、生徒の健康のため、その対策に平素から取り組んでいくことになっています。

ついては、次のとおり麻しんに関する調査をしますので、ご理解いただき、別紙により回答をお願いします。

なお、今年度、麻しんと風しんの予防接種を無料で受けられる人で、予防接種を受けていない人、麻しんにかかったことがない人に対しては、定期的に接種状況等を聞き、必要な方には接種の呼びかけの取り組みをしますので、あらかじめご理解ください。

【広島県と市町から麻しんと風しんの予防接種のお知らせ】

- 現在、日本では、国を挙げて平成24年度までに国内から麻しん(はしか)を排除し、その後も排除状態を維持する取り組みと、同時に風しんの予防も推進しており、次の人は4月1日から麻しんと風しんの予防接種を無料で受けられます。

区分	生年月日
小学校入学前1年間にあたる子	平成15年4月2日から平成16年4月1日生の子
中学1年生相当の者	平成8年4月2日から平成9年4月1日生の者
高校3年生相当の者	平成3年4月2日から平成4年4月1日生の者

- 学校などでは、明らかに麻しんにかかったことがわかっている人等は接種勧奨をされることはありませんが、市町は、麻しんだけでなく、風しんの予防のため麻しん風しん混合(MR)ワクチンや風しんワクチンの接種を勧めていますので、4月1日以降麻しんと風しんの予防接種を受けていない人には、市町から接種勧奨があります。

麻しん(はしか)という病気

麻しんウイルスの感染によっておこる急性熱性の感染症で、ときには肺炎や脳炎を起こしたり、最悪の場合は、死に至ることもあります。感染する力がとても強く、予防法は予防接種をうけることです。

【調査票等1】保健調査等の機会を利用して確認することとされている麻しんに関する予防接種状況確認票
(全校生徒4月当初確認)

麻しん(はしか)に関する調査

月 日までに へ提出してください。

年 組 番 生徒 氏名
保護者氏名

予防接種歴	第1回	受けた(年 月 日)・受けていない
	第2回	受けた(年 月 日)・受けていない
罹患歴		【 】歳のときかかった。

※記載に関する留意事項等

- 1 【受けた日】や【かかった年齢】は、記憶に頼らず母子健康手帳や発行された予防接種済証等をみて書いてください。
- 2 予防接種については、母子健康手帳等に次のように書いてある場合があります。

記載	接種したワクチン	効果
MR	麻しん風しん混合ワクチン	麻しんと風しんの予防
M	麻しん単抗原ワクチン	麻しんの予防

きりとりせん

参考【無料で受けられる麻しん(はしか)の予防接種制度に関する情報】

○ 平成20年度から平成25年3月31日の5年間は、1回しか無料で予防接種を受ける機会がなかった人に対して、2回目の無料接種ができる機会を与える制度があり、毎年度次の方が対象者となります。

区分	対象者
第1期	生後12月から24月に至るまでの間にある者
第2期	小学校入学前1年間にあたる子
第3期	中学1年生に相当する人
第4期	高校3年生に相当する人

○ 接種の費用は住民票がある市町が負担する制度ですので、接種に必要な書類などの案内も市町から送られてくるしくみになっています。

○ 麻しんの予防接種と同様に風しんの無料接種制度が5年間実施されます。

【調査票等2】学校における定期予防接種対象者に対する麻しん調査に係る調査票等
第2期・第3期・第4期【6月末時点】

平成 年 月 日

該当する定期予防接種対象者の保護者の方へ

該当する定期予防接種対象者の方へ

長

麻しん(はしか)の予防接種に関する調査について(お願い)

先日の調査で、麻しんの予防接種を受けていない、麻しんにかかっていないと回答されておられました。その後、接種はされましたか。

麻しんは、感染する力がとてもつよいので、かかってしまったらすぐにたくさんの人にうつります。かからないようにするためには、予防接種を受けるしかありません。

現在、日本では、国を挙げて平成24年度までに国内から麻しん(はしか)を排除し、その後も排除状態を維持する取り組みをしています

麻しんの予防は今、学校で大きな課題となっていて、学校入学前の健康診断や実習前の健康調査などいろいろな機会に、予防接種を受けたかどうか確認されるようになっています。

ついては、先日本お知らせしたとおり、次のとおり定期的に接種していない方に状況を聞き、必要な方には接種の呼びかけをしますので、ご理解いただき、別紙により回答をお願いします。

【第2期】

	調査の内容	対象者
第1回目(今回)	4月から6月末までの接種状況等	前回調査の未接種者
第2回目(最後)	7月から2月末までの接種状況等	前回調査の未接種者

【第3期・第4期】

	調査の内容	対象者
第1回目(今回)	4月から6月末までの接種状況等	前回調査の未接種者
第2回目	7月から9月末までの接種状況等	1回目調査の未接種者
第3回目(最後)	10月から2月(第4期:11月)末までの接種状況	2回目調査の未接種者



【広島県と市町から麻しんと風しんの予防接種のお知らせ】

- 次の人は4月1日から麻しんと風しんの予防接種を無料でうけられます。

区分	生年月日
小学校入学前1年間にあたる子	平成15年4月2日から平成16年4月1日生の子
中学1年生相当の者	平成8年4月2日から平成9年4月1日生の者
高校3年生相当の者	平成3年4月2日から平成4年4月1日生の者

- 現在、日本では、国を挙げて平成24年度までに国内から麻しん(はしか)を排除し、その後も排除状態を維持する取り組みと、同時に風しんの予防も推進しています。
- 学校などでは、明らかに麻しんにかかったことがわかっている人等は接種勧奨をされることはありませんが、市町は、麻しんだけでなく、風しんの予防のため麻しん風しん混合(MR)ワクチンや風しんワクチンの接種を勧めていますので、4月1日以降麻しんと風しんの予防接種を受けていない人には、市町から接種勧奨があります。
- お医者様から接種をしてはいけないと言われている方以外は、麻しん風しんの予防のため、予防接種を受けてください。

麻しん(はしか)という病気

麻しんウイルスの感染によっておこる急性熱性の感染症で、ときには肺炎や脳炎を起こしたり、最悪の場合は、死に至ることもあります。感染する力がとても強く、予防法は予防接種をうけることです。

【県内市町の予防接種担当課及び電話番号】

機 関 名	電話番号	機関名	電話番号
広島市保健所保健医療課	082-504-2622	庄原市保健医療課	0824-72-7074
中保健センター	082-504-2528	大竹市保健介護課	0827-59-2140
東保健センター	082-568-7729	東広島市保健センター	082-422-3630
南保健センター	082-250-4108	廿日市市保健センター	0829-20-1610
西保健センター	082-294-6235	安芸高田市保健医療課	0826-42-5619
安佐南保健センター	082-831-4942	江田島市保健医療課	0823-40-3247
安佐北保健センター	082-819-0586	府中町福祉保健センター	082-286-3255
安芸保健センター	082-821-2808	海田町保健センター	082-823-4418
佐伯保健センター	082-943-9731	熊野町健康課	082-855-1755
呉市保健所保健総務課	0823-25-3525	坂町保険健康課	082-820-1504
竹原市保健センター	0846-22-7157	安芸太田町健康づくり課	0826-22-0196
三原市保健福祉課	0848-67-6234	北広島町保健課	0826-72-0853
尾道市健康推進課	0848-24-1962	大崎上島町保健衛生課	0846-62-0330
福山市保健所保健予防課	084-928-1127	世羅町町民課	0847-22-5302
府中市保健課	0847-47-1310	神石高原町保健課	0847-89-3366
三次市育児支援課	0824-62-6148	広島県庁健康対策課	082-513-3068

お問い合わせ先 広島県健康対策課感染症グループ 広島市中区基町 10-52 (082) 513-3068

麻しん風しん混合ワクチンを接種するんだよ。
風しんの予防も忘れずに。



麻しんはワクチンで予防できます。
免疫を確実につけるには2回接種が必要です。
定期予防接種の対象者は必ずワクチンを打ちましょう。
麻しんはまれに重篤な合併症を引き起こす恐い病気です。

麻しん(はしか)の予防接種に関する調査【 月末状況調査】

月 日までに へ提出してください。

年 組 番 生徒 氏名
保護者氏名

- 1 平成21年 月から 月末までの間に、麻しんの予防接種を受けましたか。
【ア はい】又は【イ いいえ】の該当する方へ○をつけてください。

ア はい ⇒ 接種した日【平成21年 月 日】

イ いいえ ⇒ 次のうち該当する理由に ○ をつけてください。

※ 「ア はい」と回答した人は、回答不要です。

理由	① 麻しん(はしか)にかかったことが明らかであるから。
	② 麻しんの予防接種を2回受けたから。
	③ 制度は知っているが、接種に行く機会を逃しているから。
	④ その他【具体的に; 】

- 2 麻しんや予防接種について質問、ご意見がありましたら記入してください。

【記載に関する留意事項等】

- 【接種した日】は、記憶に頼らず母子健康手帳や発行された予防接種済証等をみて書いてください。
- 予防接種については、母子健康手帳等に次のように書いてある場合があります。

記載	接種したワクチン	効果
MR	麻しん風しん混合ワクチン	麻しんと風しんの予防
M	麻しん単抗原ワクチン	麻しんの予防
R	風しん単抗原ワクチン	風しんの予防

【調査票等2】学校における定期予防接種対象者に対する麻疹調査に係る調査票等
第3期・第4期【第2回目；9月末時点】

平成 年 月 日

該当する定期予防接種対象者の保護者の方へ

該当する定期予防接種対象者の方へ

長

麻疹（はしか）の予防接種に関する調査について（お願い）

6月末時点の調査で、麻疹の予防接種を受けていないと回答されておられました。その後、接種はされましたか。別紙のとおり接種状況を聞きますので、回答をお願いします。

また、今回接種していないと回答された方には、もう一度状況を聞き、必要な方には接種に関する呼びかけをしますので、ご理解をお願いします。



【広島県と市町から麻疹に関する情報】

○麻疹（はしか）は、熱、全身性発しん、せき、鼻水、目の充血などのかぜ症状によく似ています。麻疹は感染力がとて強く、思春期以降に発症すると入院する割合が高く、20歳以上にでは、麻疹以外の病気を併発する割合も高まるといわれています。乳幼児がかかる病気との印象がありますがそうではありません。

○クラブや塾で忙しいでしょうが、自分のため、周りの人のためにこの機会に予防接種をしておきましょう。特に高校3年生の人は、受験や就職などで忙しくなるまえに接種をすませましょう。

風しんの予防接種も忘れずに。

はしかにならない！
はしかにさせない！



麻疹にかかった人も
風しんの予防接種を受
けられるよ。
住民票のある市町や広
島県に詳しく聞いてみ
よう。

※広島県健康対策課 082-513-3068※

【調査票等2】学校における定期予防接種対象者に対する麻しん調査に係る調査票等
第2期・第3期【2月末点】・第4期【11末時点】(各期最終)

平成 年 月 日

該当する定期予防接種対象者の保護者の方へ

該当する定期予防接種対象者の方へ

長

麻しん(はしか)の予防接種について(お願い)

月末時点の調査で、麻しんの予防接種を受けていないと回答されておられました。その後、
接種はされましたか。

別紙により接種状況を聞きますので、回答をお願いします。



【広島県と市町から麻しん風しんの予防接種に関する情報】

- 麻しん風しんの予防接種を無料で受けられるのは、平成22年3月31日までです。この日を過ぎると約1万円程度の接種料金を払って受けることになります。
- 住民票のある市町から送付された接種に必要な書類や、接種できる医療機関を案内した書類がみあたらない人は、住民票のある市町の予防接種担当課や広島県健康対策課に電話をしてください。必要な情報を提供します。
- 麻しん風しんは、予防接種で予防できます。子どものため、自分のため、周りのひとのためにこの機会に接種をしましょう。

はしかにならない!
はしかにさせない!

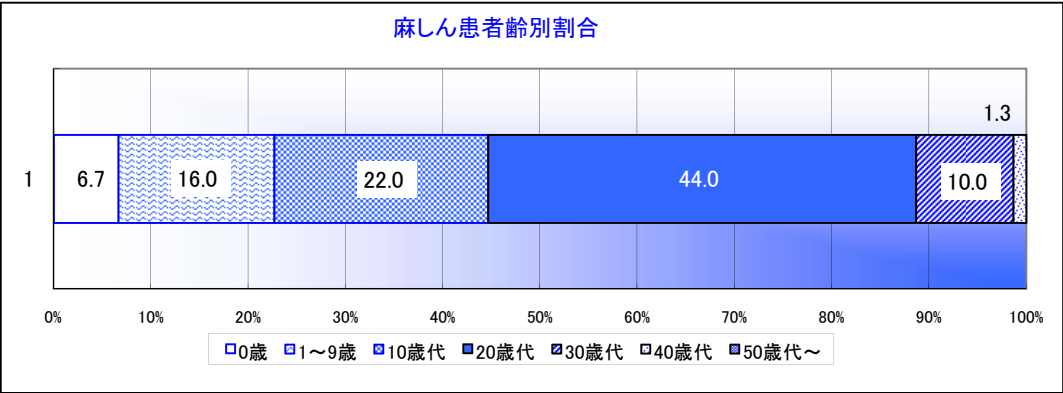
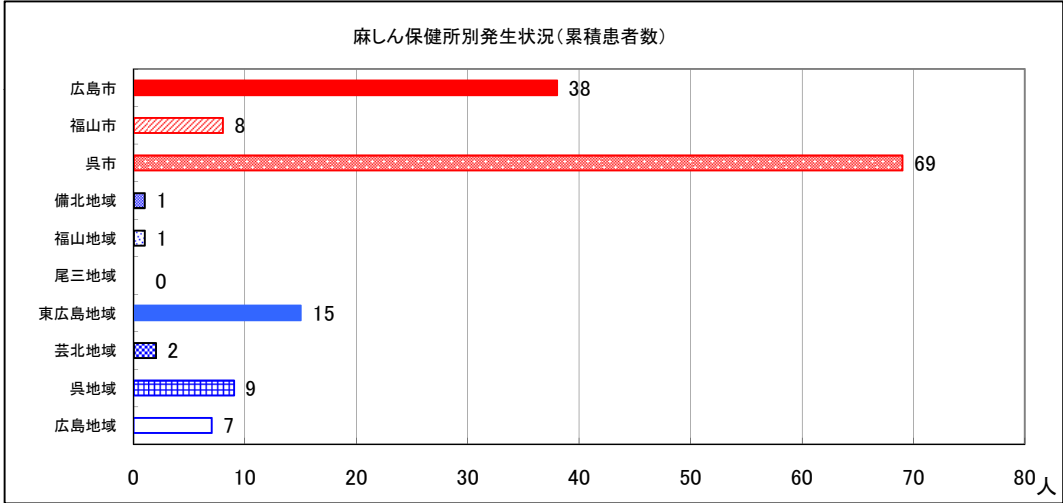
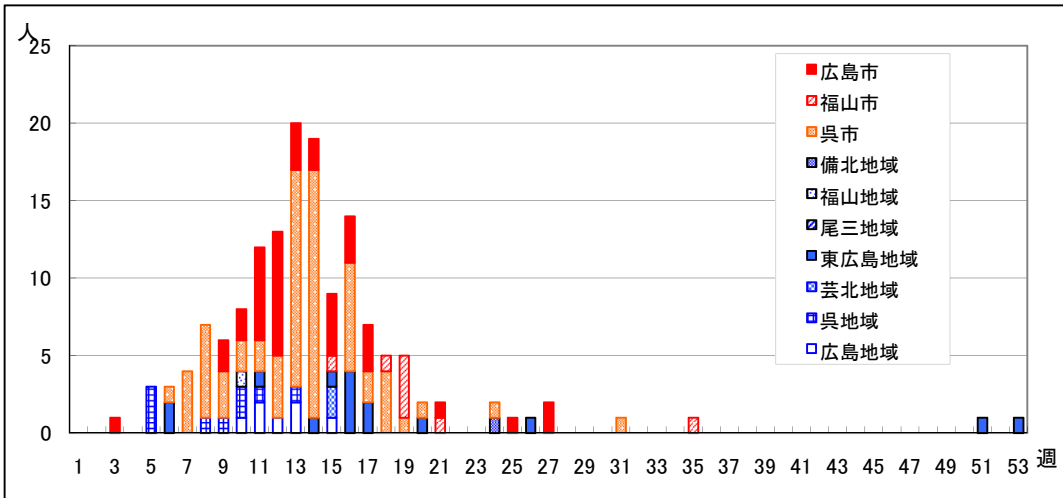


入学、進学、就職の時に、麻しんや風しんなどの予防接種済証明書を求められることがあります。特に、医療や福祉、教育、保育関係への実習参加、進学、就職には、麻しんに対する免疫を持っていることが条件になります。風しんの予防も忘れずに。



※※広島県健康対策課 082-513-3068※※

広島県内の麻しん発生状況(平成20年)



広島県内の麻しん発生状況(平成20年・保健所別)

参考資料 別紙1

週	県保健所							呉市	福山市	広島市	計	備考
	広島	呉	芸北	東広島	尾三	福山	備北					
1											0	1/1 ～ 1/6
2											0	1/7 ～ 1/13
3											1	1/14 ～ 1/20
4											0	1/21 ～ 1/27
5		3									3	1/28 ～ 2/3
6				2				1			3	2/4 ～ 2/10
7								4			4	2/11 ～ 2/17
8		1						6			7	2/18 ～ 2/24
9		1						3		2	6	2/25 ～ 3/2
10	1	2				1		2		2	8	3/3 ～ 3/9
11	2	1		1				2		6	12	3/10 ～ 3/16
12	1							4		8	13	3/17 ～ 3/23
13	2	1						14		3	20	3/24 ～ 3/30
14				1				16		2	19	3/31 ～ 4/6
15	1		2	1					1	4	9	4/7 ～ 4/13
16				4				7		3	14	4/14 ～ 4/20
17				2				2		3	7	4/21 ～ 4/27
18								4	1		5	4/28 ～ 5/4
19								1	4		5	5/5 ～ 5/11
20				1				1			2	5/12 ～ 5/18
21									1	1	2	5/19 ～ 5/25
22											0	5/26 ～ 6/1
23											0	6/2 ～ 6/8
24							1	1			2	6/9 ～ 6/15
25										1	1	6/16 ～ 6/22
26											0	6/23 ～ 6/29
27				1						2	3	6/30 ～ 7/6
28											0	7/7 ～ 7/13
29											0	7/14 ～ 7/20
30											0	7/21 ～ 7/27
31								1			1	7/28 ～ 8/3
32											0	8/4 ～ 8/10
33											0	8/11 ～ 8/17
34											0	8/18 ～ 8/24
35									1		1	8/25 ～ 8/31
36											0	9/1 ～ 9/7
37											0	9/8 ～ 9/14
38											0	9/15 ～ 9/21
39											0	9/22 ～ 9/28
40											0	9/29 ～ 10/5
41											0	10/6 ～ 10/12
42											0	10/13 ～ 10/19
43											0	10/20 ～ 10/26
44											0	10/27 ～ 11/2
45											0	11/3 ～ 11/9
46											0	11/10 ～ 11/16
47											0	11/17 ～ 11/23
48											0	11/24 ～ 11/30
49											0	12/1 ～ 12/7
50											0	12/8 ～ 12/14
51				1							1	12/15 ～ 12/21
52											0	12/22 ～ 12/28
53				1							1	12/29 ～ 12/31
計	7	9	2	15	0	1	1	69	8	38	150	

麻疹患者を診断された医師の皆様へ

平成21年1月28日
広島県健康対策課
広島市保健医療課

ワクチン接種後の麻疹発症例に係る検査について(お知らせ)

平成20年1月から麻疹が全数報告疾患となりましたが、平成20年12月に広島県内でワクチン接種後1～2ヶ月以内に麻疹と検査診断される症例が2件あり、国立感染症研究所から症状等の詳細の調査(別紙「麻疹症例問い合わせフォーム」)と併せて必要に応じPCR等の検査を実施するように依頼がありました。

ついては、ワクチン接種後に麻疹を疑う症例があった場合は、広島県総合技術研究所保健環境センター及び広島市衛生研究所でPCR検査等の詳しい検査を実施することが可能ですので、このような症例を診断した場合は、検体を採取し、管轄の保健所(保健センター)までご連絡ください。

なお、検体は保健所(保健センター)が取りに参りますので、別紙「麻疹症例問い合わせフォーム(国立感染症研究所作成)」を記載し、併せてお渡してください。

国立感染症研究所の調査により、麻疹含有ワクチン接種後1ヶ月以内に麻疹と報告されている症例の中に、ワクチンによる発熱・発疹の症例が紛れている可能性があることが分かってきました。

発症から1ヶ月以内なら、PCR法での検出が可能な場合があり、遺伝子学的解析によって、接種したワクチンによる症例か、流行している麻疹ウイルスの感染による症例かの鑑別が可能になる場合もあります。

麻疹検体採取時の注意

検体 ①血液 ②咽頭(鼻腔)拭い液

- ☐ 血液の採血量は2ml以上で、EDTA 又はクエン酸ナトリウム(ヘパリンは不可)で凝固防止した全血を採取してください。
- ☐ 採取した咽頭(鼻腔)拭い液は、滅菌されたスピッツ管などの容器に、2ml程度の生理食塩水又はリンゲル液を入れ、それに採取した拭い液を綿球ごと入れて下さい(乾燥防止のため)。
- ☐ 採取後の検体は冷蔵で保管して下さい。

【保健所へお渡しいただくもの】

- 1 検体(血液及び咽頭(鼻腔)拭い液)
- 2 様式1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び五類感染症検査票(病原体)
- 3 麻疹症例問い合わせフォーム

様式 1

保健所受付年月日

保健環セ受付年月日

検体 I D

年 月 日

年 月 日

一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び五類感染症検査票（病原体）

〔主治医等記載欄〕

医療機関名		主治医等医師名（記載者）		科
検体送付日 年 月 日				
患 者	氏 名 (カ タカナで 記 入)	(男・女)	職業	患者 I D
	住所 生年月日 T・S・H 年 月 日 (才 ヶ月)			
	発病年月日 年 月 日 受診年月日 年 月 日			
臨 床 的 事 項	疾 病 名 [該当する疾病 名を○で囲んで ください]	・インフルエンザ ・咽頭結膜熱 ・感染性胃腸炎 ・ヘルパンギーナ ・手足口病 ・麻疹（小児・成人） ・流行性耳下腺炎 ・急性出血性結膜炎 ・流行性角結膜炎 ・急性脳炎（日本脳炎を除く） ・無菌性髄膜炎 ・その他の疾患（診断名 _____）		
	臨 床 症 状・ 徴 候 等 [該当するもの 全てを○で囲ん でください] 基礎疾患を除く	・無症状 ・発熱（有・無）（最高_____℃、熱型_____）（嘔気、嘔吐_____回/日、腹痛） ・上気道炎（_____） ・角膜炎、結膜炎、角結膜炎 ・下気道炎（肺炎、気管支炎、_____） ・髄膜炎、意識障害、麻痺（部位_____）、 ・咳（湿性、乾性、その他_____） ・中枢神経系症状（脳炎、脳症、脊髄炎、 ・関節痛、筋肉痛 ・口内炎 その他_____） ・発疹（水疱、丘疹、紅斑、その他_____） ・循環器障害（心筋炎、心膜炎、心不全） （部位_____） ・リンパ節腫脹、腫脹（部位_____） ・ショック症状（低血圧、循環不全） 浮腫（部位_____） ・腎機能障害（_____） ・尿路生殖器症状（_____） ・肝機能障害（_____） ・その他（上記以外の症状や臨床症候、原因と思われるウイルス名など） []		
検 査 材 料	検 体 の 種 類 採 取 年 月 日	検 体 名	(1 回目)	(2 回目)
		_____	年 月 日	年 月 日
		_____	年 月 日	年 月 日
		_____	年 月 日	年 月 日
		_____	年 月 日	年 月 日
基 礎 疾 患				
転 帰		経過観察中、軽快、治癒、死亡（原因 _____）		
主治医等から保健環境センターへの連絡事項				

〔保健所等記載欄〕（主治医記載可）

発 生 の 状 況 [該当する項目を○ で囲んでください]	・散発 ・地域流行 ・家族内発生（無・有） ・集団発生（無・有） 有の場合（保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、宿舎・寮、病院、老人ホーム、 福祉・養護施設、旅館・ホテル、飲食店、事業所、 その他[_____])			
最近の海外渡航歴	国 名	期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
ワクチン接種歴	ワクチン名	製造会社	Lot No.	最近の接種年月日 年 月 日

注 1）主治医記載欄については、検体送付日において記載できる範囲で記載をお願いします。

注 2）ワクチン接種歴については、当該疾患に係るものにつき記載してください。

注 3）2類、3類感染症について医療機関（民間検査所を含む）で病原体を分離した場合は、可能な範囲で保健環境センターへの分離株の送付をお願いします。

麻疹症例問い合わせフォーム

自治体 広島県 保健所コード

報告ID

【病型】 臨床診断例 ・ 検査診断例

1. 発症日 年 月 日

2. 発熱のあった期間 年 月 日～ 年 月 日

最高体温 度

3. 症状・合併症

・咳 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
 ・鼻水 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
 ・結膜充血 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
 ・眼脂 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
 ・コプリック斑 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
 ・発疹 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明

・発疹の範囲 [顔・背中・胸腹部・腕(左・右)・足(左・右)]

・色素沈着の有無 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明

・肺炎 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
 ・中耳炎 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
 ・クループ ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
 ・脳炎 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明

・その他の症状や合併症

☐ 有 ☐ 無

↓

具体的に

4. この症例の感染源の推定

☐ 麻疹患者に接触したことが判明している

☐ 地域(の学校等)で麻疹が流行している

☐ 不明

☐ その他具体的に

5. 抗体測定について

IgM 抗体価

☐ 未実施

☐ 実施 →

結果

☐ EIA →

抗体価

1回目

2回目

IgG 抗体価

☐ 未実施

☐ 実施 →

結果

☐ HI →

抗体価

1回目

2回目

☐ EIA →

抗体価

1回目

2回目

☐ PA →

抗体価

1回目

2回目

☐ NT →

抗体価

1回目

2回目

☐ その他の方法 →

抗体価

1回目

2回目

6. ウイルスの分離または検出

☐ 有

☐ 無

7. 麻疹含有ワクチン接種歴

・1回目 ・接種年月日

年

月

日

・メーカー

・ロット(Lot)番号

・2回目 ・接種年月日

年

月

日

・メーカー

・ロット(Lot)番号

8. 保健所の対応について

・この症例の発生に関連して、何らかの対策を実施した

☐ 未実施

☐ 実施 →

具体的に

平成20年4月から9月末広島県における麻しん定期予防接種の状況等について【報告】

平成21年1月28日 広島県麻しん対策会議

【広島県地域保健対策協議会健康危機管理対策専門委員会】

1 平成20年9月末現在本県市町別麻しん等予防接種率等【詳細は別紙1】

区分	第2期 (小学校入学前1年間の者)		第3期 (中学1年生相当の者)		第4期 (高校3年生相当の者)	
	接種率	対象者数	接種率	対象者数	接種率	接種者数
広島県	52.6% (24位)	26,181	56.8% (23位)	27,203	48.9% (33位)	28,524
全国	51.2%		56.4%		47.6%	

【市町が認識している問題点や課題】

- (1) 第2期の4月末の接種率が思ったより低い。
- (2) 第4期対象者は、市域外に通勤・通学をしていたり、仕事やクラブ等で時間がとれない人が多い。効果的に接種してもらえ工夫が必要。
- (3) 学校がいつどのような予防接種調査や接種勧奨をしているを知らなかったため、質問があった対象者への対応に困惑した。
- (4) 第3期・第4期の接種率に広報の効果が反映してこない。罹患歴のある者や既に任意接種も含め2回接種した者が接種しないためであると思われる。特に第4期の対象者で、高校2年生で修学旅行等により任意接種する者がある。

2 平成20年9月末現在本県学校における麻しん等予防接種率等【詳細は別紙2】

区分	第3期 (中学1年生相当の者)			第4期 (高校3年生相当の者)		
	回答校／対象校	接種率	回答校対象者数	回答校／対象校	接種率	回答校対象者数
計	278/294	46.2	18,986	208/234	54.8	17,900
市町・県立	268/268	44.7	17,976	———	———	———
市町立	———	———	———	10/10	52.4	1,963
県立	———	———	———	127/127	56.2	12,624
私立	8/24	71.7	802	14/40	48.2	2,626
国立	4/4	78.4	208	2/2	76.7	412
高等専門学校	———	———	———	2/2	51.6	275

【学校における麻しん対策の状況及び意見等】

- (1) 学校によっては【学校における麻しん対策ガイドライン】の趣旨や内容が了知されていない状況がある。
- (2) 実施主体が定期予防接種事業全体を推進していく方向性が見えないなかで、市町との協力のあり方が課題である。

平成20年度県内麻しん風しん定期予防接種(第2期・第3期・第4期)実施状況調査【平成20年9月末現在】

別紙1

No.	市町村 (特別区)名	第2期				第3期				第4期			
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数(人):①	MRワクチン 接種者数(人):②	麻しん単抗原 ワクチン接種者数 (人):③	麻しんワクチン 接種率(%) :⑤=(②+③)/①× 100	麻しん風しん ワクチン接種 対象者数(人):⑦	MRワクチン 接種者数(人):⑧	麻しん単抗原 ワクチン接種者数 (人):⑨	麻しんワクチン 接種率(%) :⑪=(⑧+⑨)/⑦ ×100	麻しん風しん ワクチン接種 対象者数(人):⑬	MRワクチン 接種者数(人):⑭	麻しん単抗原 ワクチン接種者数 (人):⑮	麻しんワクチン 接種率(%) :⑰=(⑭+⑮)/⑬× 100
1	広島市	11,365	8,127	2	71.5	11,432	6,246	5	54.7	11,632	5,747	12	49.5
2	福山市	4,410	745	0	16.9	4,453	2,487	7	56.0	4,540	1,676	28	37.5
3	呉市	1,921	654	0	34.0	2,111	1,246	0	59.0	2,205	1,244	2	56.5
4	廿日市市	1,026	511	0	49.8	1,171	595	2	51.0	1,299	595	2	46.0
5	大竹市	212	116	0	54.7	281	179	0	63.7	317	180	1	57.1
6	海田町	302	193	0	63.9	247	151	0	61.1	275	132	0	48.0
7	熊野町	257	115	0	44.7	283	192	0	67.8	227	171	0	75.3
8	府中町	495	287	0	58.0	516	265	0	51.4	546	228	0	41.8
9	坂町	128	36	0	28.1	142	79	0	55.6	107	51	0	47.7
10	江田島市	181	81	0	44.8	182	112	0	61.5	280	124	0	44.3
11	安芸高田市	256	104	0	40.6	267	148	0	55.4	328	131	0	39.9
12	北広島町	178	120	0	67.4	190	115	0	60.5	184	117	0	63.6
13	安芸太田町	42	23	0	54.8	63	31	0	49.2	63	43	0	68.3
14	東広島市	1,756	947	2	54.0	1,890	1,126	3	59.7	1,917	945	3	49.5
15	竹原市	206	112	0	54.4	251	118	0	47.0	280	122	0	43.6
16	大崎上島町	51	42	0	82.4	61	51	0	83.6	139	76	0	54.7
17	尾道市	1,214	476	0	39.2	1,304	881	1	67.6	1,408	836	1	59.4
18	三原市	843	416	0	49.3	875	552	0	63.1	1,069	575	2	54.0
19	世羅町	143	70	0	49.0	172	90	0	52.3	175	66	0	37.7
20	府中市	321	165	0	51.4	360	197	0	54.7	413	215	0	52.1
21	神石高原町	71	46	0	64.8	89	66	0	74.2	95	47	0	49.5
22	庄原市	302	172	0	57.0	337	251	1	74.8	390	269	0	69.0
23	三次市	501	218	0	43.5	526	263	0	50.0	635	292	1	46.1
20年9月末		26,181	13,776	4	52.6 (全国24位)	27,203	15,441	19	56.8 (全国23位)	28,524	13,882	52	48.9 (全国33位)
【全国状況】					51.2				56.4				47.6

20年6月末		33.8 (調査なし)		37.0 (全国24位)		31.2 (全国21位)
19年9月末		44.2		制度なし		制度なし

平成20年9月末現在本県学校における麻しん等予防接種率等詳細

別紙2

【第3期】

番号	区分	回答校	接種率	対象者	接種者	内訳				未接種者 (%)	接種していない理由					理由を把握 していない	未回答	
						MR	M	R	把握して いない		罹患者	2回接種	制度未了知	機会を逃した	その他			
	計	278/294	46.2	18,986	8,771	415	65	0	8,291	263	22	13	6	146	30	46	9	
										100.0	8.4	4.9	2.3	55.5	11.4	17.5		
1	市町立・県立	268/268	44.7	17,976	8,033	0	0	0	8,033									
2	私立	8/24	71.7	802	575	415	4	0	156	218	18	12	6	106	30	46	9	
3	国立	4/4	78.4	208	163	0	61	0	102	45	4	1	0	40	0	0	0	

【第4期】

番号	区分	回答校	接種率	対象者	接種者	内訳				未接種者 (%)	接種していない理由					理由を把握 していない	未回答
						MR	M	R	把握して いない		罹患者	2回接種	制度未了知	機会を逃した	その他		
	計	208/234	54.8	17,900	9,840	1,091	17	7	8,725	5,382	421	208	28	3,642	610	473	1,743
										100.0	7.8	3.9	0.5	67.7	11.3	8.8	
1	市町立	10/10	52.4	1,963	1,028	0	0	0	1,028								
2	県立	127/127	56.2	12,624	7,089	0	0	0	7,089	3,847	194	48	0	3,132	473	0	1,688
3	私立	14/40	48.2	2,626	1,265	949	17	7	292	1,310	155	143	28	417	94	473	51
4	国立	2/2	76.7	412	316	0	0	0	316	94	34	8	0	47	5	0	2
5	高等専門学校	2/2	51.6	275	142	142	0	0	0	131	38	9	0	46	38	0	2